User Manual

取扱説明書

Windows と Macintosh OS 版

Artisul 液晶ペンタブレット ｜モデル：D16Pro

★ご質問などございましたら、お気軽に下記までお問い合わせください。

E メール:（日本語対応）japan.cs@artisul.com

（英語対応）Service@artisul.com

Web サイト: www.artisul.com

ARTISUL

注意事項

1. ご使用前にこのマニュアルをよく読み、将来の参照のために大切に保管してください。

2. ディスプレイを清掃する前に、USB ケーブルを取り外し、柔らかい湿った布で拭いてください。洗剤は一切使用しないでください。

3. 浴槽、洗面台、洗面、洗濯機、湿った地下室、プールなどの水源の近くにディスプレイを置かないでください。

4. 危険を避けるために、不安定な場所や子供が容易に手を伸ばせる高さにディスプレイを置かないでください。

5. ディスプレイとデジタルペンを磁場の近くに置かないでください。

6. 背面ケースの溝と穴は、換気をしてモニターの過熱を防ぐように設計されています。ディスプレイをベッド、ソファ、カーペットの上や他のデバイスに囲まれるように置かないでください。

7. ディスプレイには、ネームプレートに示されている電源装置のみが使用できます。使用している電源について質問がある場合は、ディスプレイの販売店にご相談ください。

8. ディスプレイを保護するため、使用していないときは電源を切ってください。停電中または長時間使用しない場合は、ソケットからディスプレイを取り外してください。

9. ソケットに過負荷をかけたり、電源線を長くしたりしないでください。感電する可能性があります。

10.溝からモニター内に異物が入らないようにしてください。また、短絡や火災を防ぐために、ディスプレイに液体が飛び散らないようにしてください。

11.ディスプレイに故障がある場合は、メインケースを開いて自分で修理しないください。 修理とメンテナンスのためのサービスを依頼してください。

12. 次の状況が発生した場合は、電源アダプターを取り外してください。完全な修理とメンテナンスのサービスが必要になる場合があります。

A. 電源線またはプラグが損傷または摩耗している；

B. ディスプレイ内部に液体が飛び散っている；

C. ディスプレイを落としたか、LCD が壊れている；

D. ディスプレイに明らかな異常が発生している。

13.部品を交換する間、修理業者がメーカー指定の代替部品を使用していることを保証する必要があります。許可されていない部品の交換は、火災、感電、またはその他の危険を引き起こす可能性があります。

目次

1. 製品概要.....1

1.1 液晶ペンタブレット紹介.....1

1.2 製品とアクセサリー.....1

1.3 ディスプレイのセッティング.....3

1.4 ドライバーのインストール.....4

1.5 ペン先の取り替え.....4

2. 製品の基本操作.....5

2.1 ペンの使い方.....5

2.2 ディスプレイの使い方.....7

3. 機能設定.....8

3.1 デバイス接続.....8

3.2 作業領域の設定.....9

3.3 ショートカットキーの設定.....11

.....12

3.4 ホイールの設定.....12

3.5 ペン機能のカスタマイズ.....14

3.6 筆圧感度設定.....15

3.7 現在圧力値.....15

3.8 Windows Ink 機能を有効にする.....16

3.9 キャリブレーション.....16

3.10 データのエクスポートとインポート.....17

3.11 表示設定 18

4. 仕様 19

5. トラブルシューティング 20

5.1 ディスプレイのトラブル 20

5.2 その他のトラブル 20

6. アフターサービスのお問い合わせ先 24

1. 製品概要

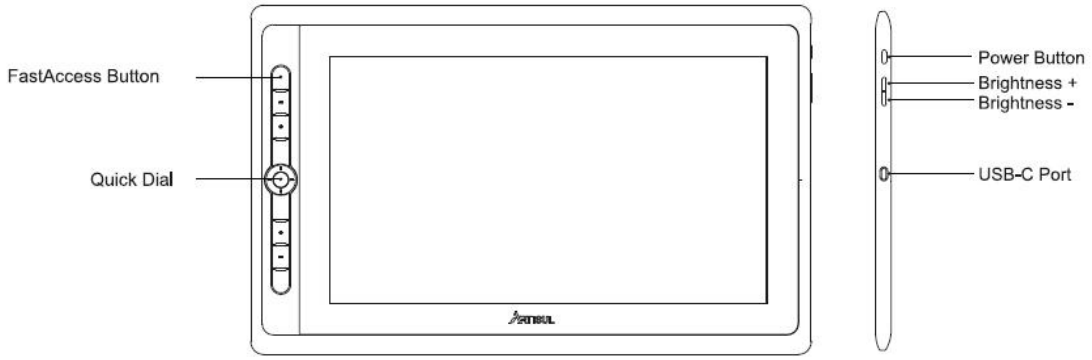
1.1 液晶ペンタブレット紹介

この度は、当社の液晶ペンタブレット D16 Pro をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
D16 Pro は、Adobe RGB カバー率 90%の広色域を持つ 15.6 インチの液晶ディスプレイに、ペンで入力できるタブレットを組み込むことにより、コンピュータの操作とクリエイティブ創作が、より直感的で自然なものになるように開発されました。紙に書くのと同じような感覚で、さまざまな線や色を自由自在に描いたり書いたりすることを楽しめます。

本製品をお使いになる前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。取扱説明書は Windows システムと Macintosh システムの両方に適用されます。

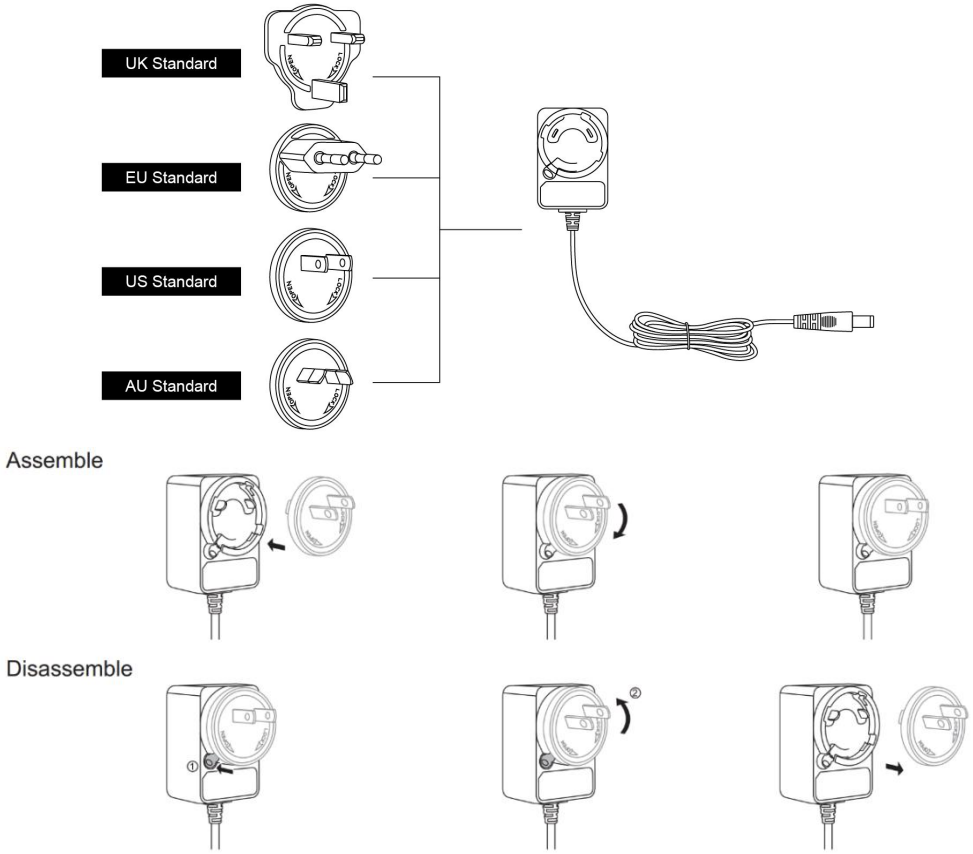
1.2 製品とアクセサリー

1.2.1 ディスプレイ本体



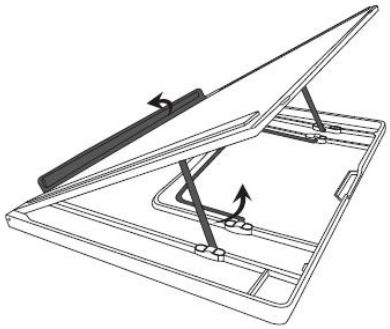
1.2.2 電源アダプター

お住まいの国または地域に応じて適切なプラグを選択し、電源アダプターに組み立ててください。（すべてのプラグが付属しているとは限りません。）



1.2.3 タブレットスタンド（6 段階調節可能）

Artisul ディスプレイ用に特別に設計されたこのスタンドは、使用習慣に応じてディスプレイの角度を調整することで、より快適な姿勢で作業をすることが可能です。
(調整可能な角度：14.5°、19.5°、22.5°、37°、41.5°、45°)



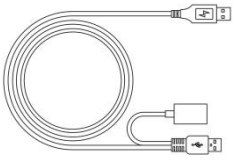
1.2.4 その他アクセサリー

Stylus Pen

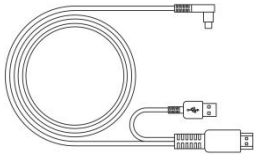
Pen Bag

Pen Nibs

Pen Nib Clip

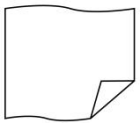


USB Y-Cable



2 in 1 Cable

AC Adapter



Cleaning Cloth

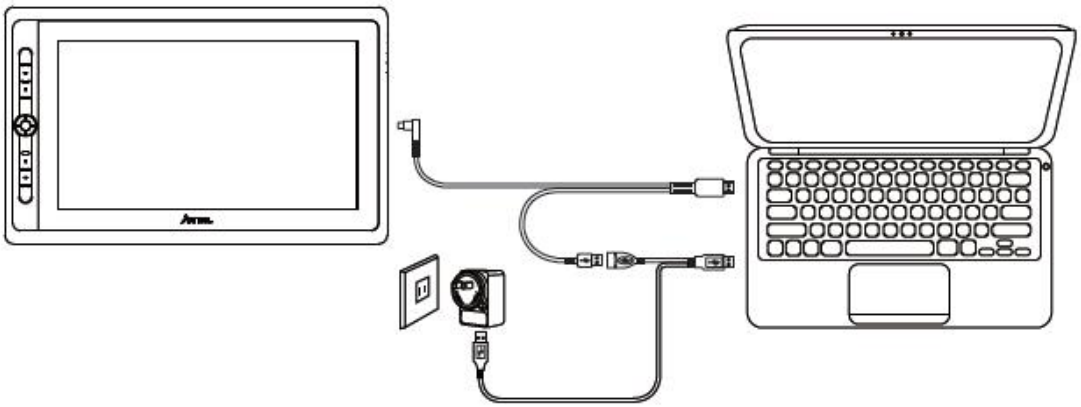
Glove

Stand (Optional)

Quick Start Guide

1.3 ディスプレイのセッティング

1. スタンドを取り出し、ディスプレイをスタンドに置きます。
2. 2-in-1 ケーブルでディスプレイをコンピューターに接続します。
3. 電源アダプターを電源ケーブルにちゃんと繋いでください。
4. 電源ボタンを押して、ディスプレイの電源を入れます。



1.4 ドライバーのインストール

1.4.1 OS サポート

Windows 7 以降、Mac OS 10.12 以降

1.4.2 ダウンロードからインストール

当社のウェブサイトからドライバーをダウンロードしてください：

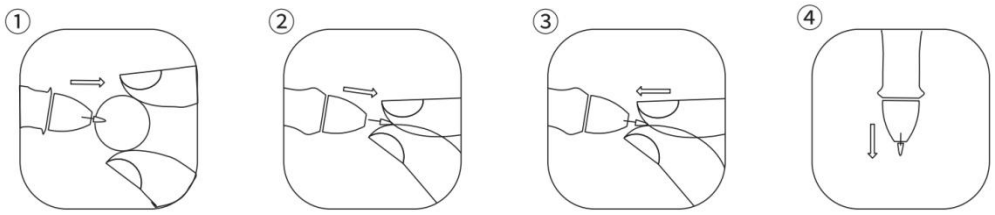
www.artisul.com/downloads

ご注意：

ドライバをインストールする前に下記の操作を行ってください。
1. この製品の古いドライバーや類似製品の他のドライバーをアンインストールします。
2. すべてのグラフィックソフトウェアとウイルス対策ソフトウェアを閉じます。
3. Artisul 製品をコンピューターに接続します。

1.5 ペン先の取り替え

ペン先は長期間使用すると磨耗するため、新しいペン先を交換する必要があります。



2. 製品の基本操作

2.1 ペンの使い方

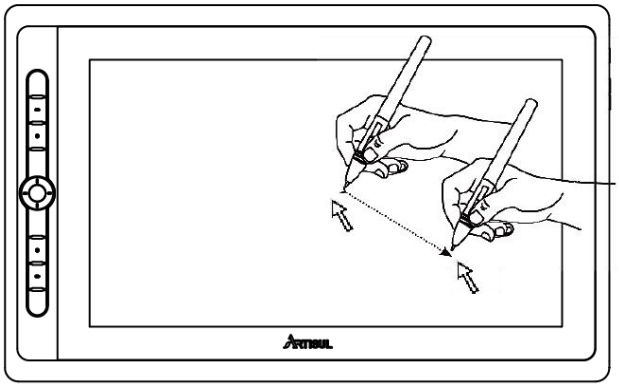
2.1.1 ペンの持ち方

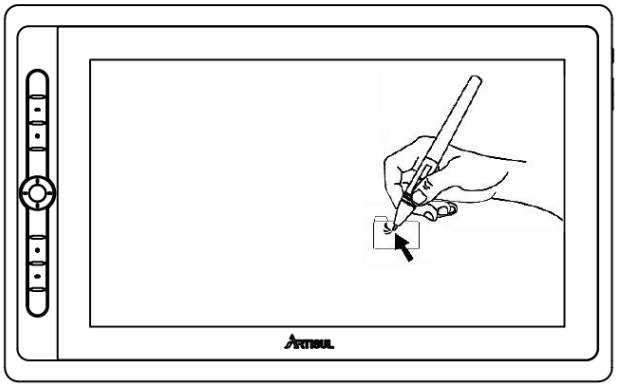
通常のペンや鉛筆と同じように持ちます。親指または人差し指でサイドスイッチを簡単に切り替えることができるように、グリップを調整します。描画中や持ち替えの際に誤ってスイッチを押さないように注意してください。

ご注意：
ペンを使用していないときは、ペンを製品上に置いたままにしないでください。そうしないと、マウスでカーソルを移動することができない問題が起きたり、コンピュータがスリープ状態にならなかったりする可能性があります。

2.1.2 ポインタの移動

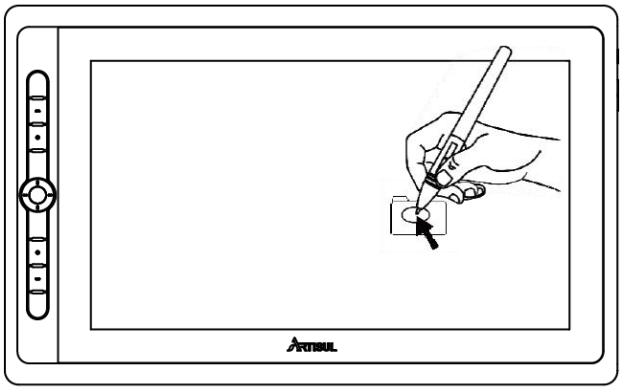
画面から少し浮かせながらペンを動かすと、画面のポインタが移動します。





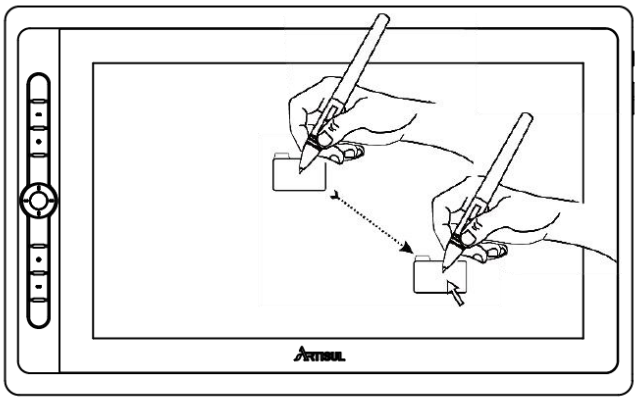
2.1.3 クリック

ペン先で画面を軽く 1 度たたきます。



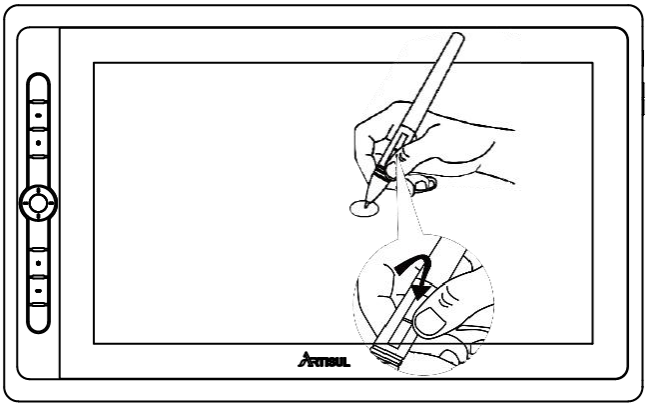
2.1.4 移動する

アイコンやフォルダを選択し、ペン先を押し付けたまま付属のペンを動かします。



2.1.5 サイドボタンの使用

デジタルペンには、2 つのカスタマイズ可能なペンボタンがあります。サイドボタンは、ペン先がディスプレイから離れて 10mm 以内に使用必要があります。
（サイドボタンを使用する時に、ペン先でディスプレイに触れる必要はありません。）



2.2 ディスプレイの使い方

2.2.1 電源ボタン

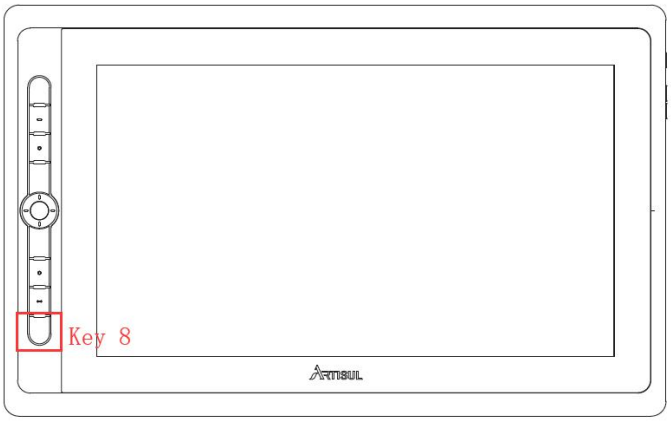
ディスプレイを使用する前に、電源ボタンをオンにする必要があります。

2.2.2 ショートカットキーとダイアル式ホイール

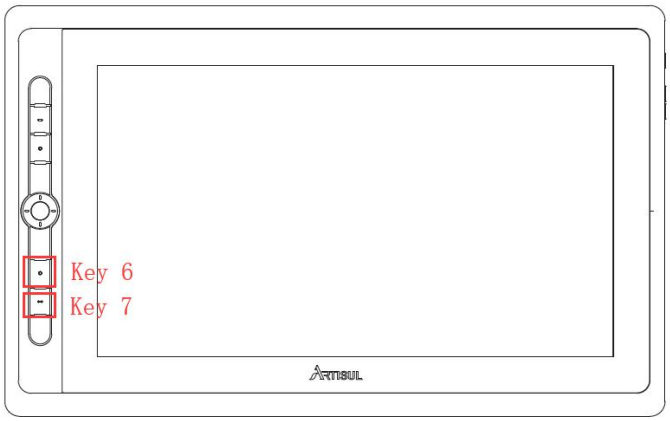
ディスプレイには、7 つのショートカットキーと 1 つのダイヤル式ホイールがあります。自分の習慣に応じて機能を変更して、作業効率を向上させることができます。ショートカットキーの設定については、「ショートカットキーの設定」を参照してください。（P 11）

2.2.3 ダイヤル式ホイールのライト機能

ライト機能は、単色発光モード、カラフルモード、消灯モードとの三つのモードが選択可能です。
リングライトの操作方法について：
1. モードの切り替え：キー 8 を押すことで、3 つのモードを手軽にチェンジできます 。



2. 明るさの調整：K8 を長押ししながら、K 6 を押すことで、明るさを上げることができます。明るさを下げるには、K8 を長押ししながら、K 7 を押します。



3. ライト色の選択：単色発光モードに設定した場合、キー 8 を長押ししながら、ホイールを回して好きな色を選択することができます。

ご注意：

1. ディスプレイが 1 分間使用されないと、単色発光モードはカラフルモードに切り替わります。
2. ディスプレイが 6 分間使用されないと、リングライトは消灯モードに切り替わります。

3. 機能設定

3.1 デバイス接続

1. 接続済み：D16Pro はご利用のパソコンに認識されています。
2. 未接続：D16Pro はご利用のパソコンに認識されていません。

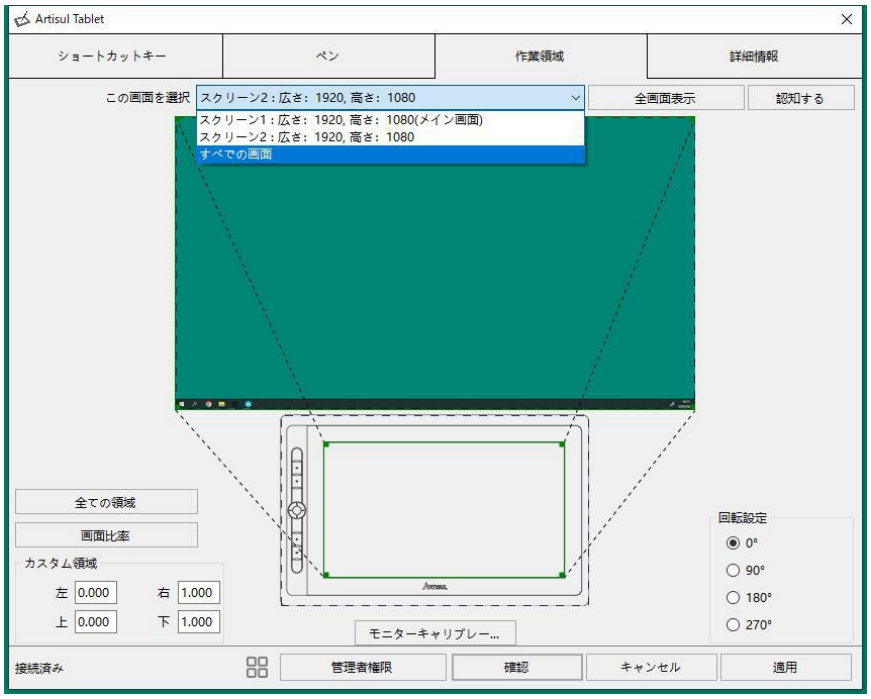
3.2 作業領域の設定

3.2.1 複数のモニターを使用する場合

製品を別のモニターと一緒に使用したい場合、先にご利用のパソコンで拡張モード或いは複写モードに設定してください。

拡張モード：複数台のディスプレイを 1 つの大画面として表示します。
複製モード：メインディスプレイと同じ画面を表示します。

※拡張モードの場合は、「この画面を選択」という項目で D16Pro の画面を選択する必要があります。

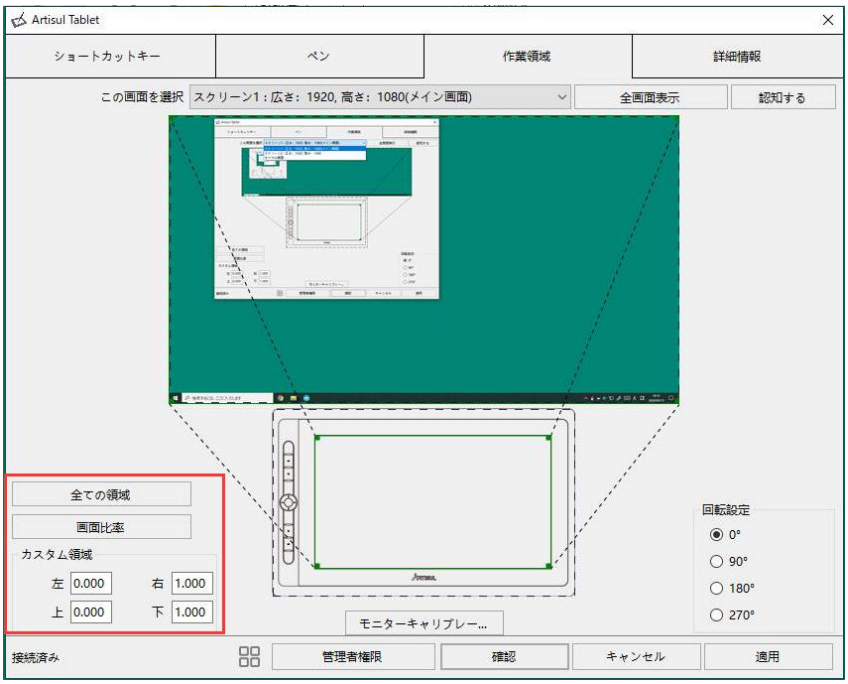


3.2.2 表示エリア設定

赤枠で囲われた領域で、デバイスをマッピングするモニタの領域を設定することができます。

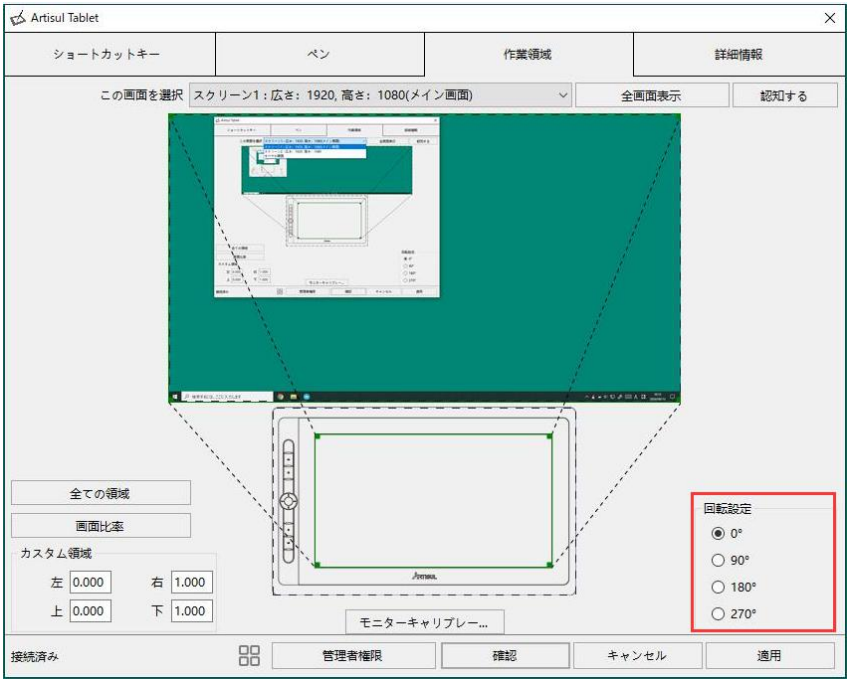
1. すべての領域 :コンピュータに接続されたモニタの領域全体にマッピングします。(デフォルト設定が「すべての領域」です。)
2. 画面比率：コンピュータに接続されたモニターと同じ画面比率に設定します。
3. カスタム領域：マップ先となるモニタのセクションを定義する方法は二つあります。

①座標値を入力します。
②緑色の枠の端をドラッグして、マップ先の表示エリアを定義します。



3.2.3 回転設定

本製品は左利き用と右利き用に設定することができます。また、製品を縦置きして使用するのも可能です。製品の回転して使用するには、赤枠で囲われた領域で回転の角度を選択する必要があります。



左利き用に設定する方法：

【Windows】
①PC 側ディスプレイの設定で横（反対）を選択します。
②ドライバを開き、回転設定で「180°」を選択します。
③製品を 180°回転させます。

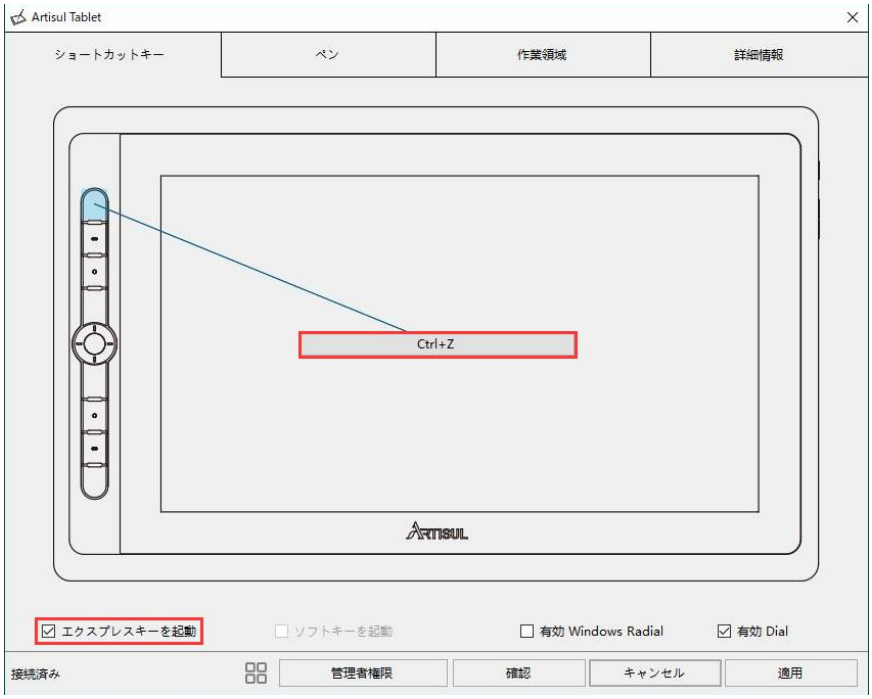
【Mac】
①アップルメニュー〉「システム環境設定」〉「ディスプレイ」〉の順に選択します。
②「回転」という項目で「180°」を選択します。
③ドライバを開き、回転設定で「180°」を選択します。
④製品を 180°回転させます。

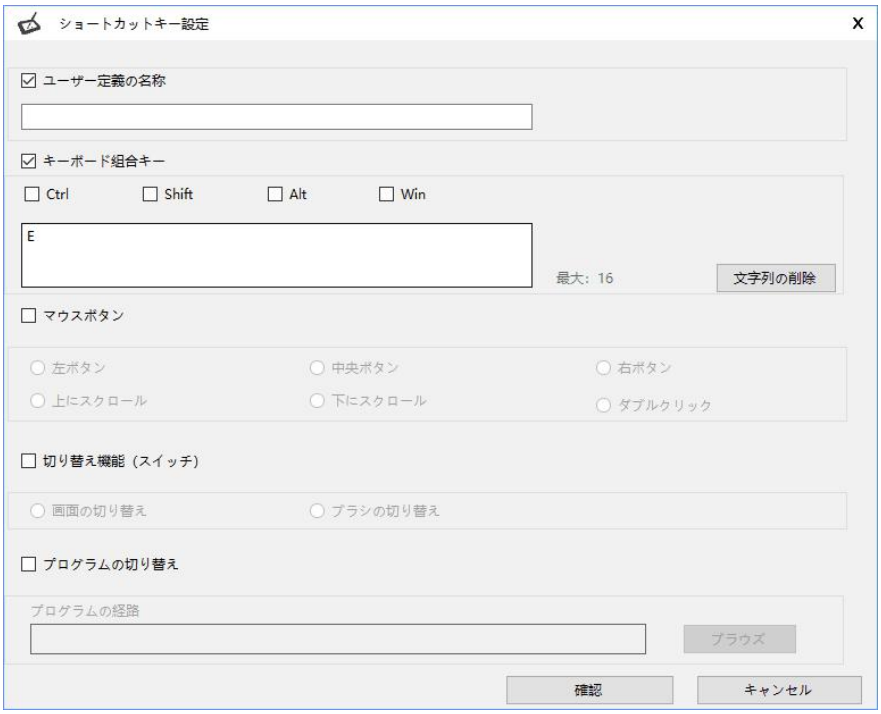
3.3 ショートカットキーの設定

ボタンをクリックすることで、ボタンに割り当てられた機能を表示されることができます。自身の創作習慣により 7 個ショートカットキーを自由にカスタマイズできます。一番下にあるショートカットキーはライト調整専用ボタンで、カスタマイズすることができません。

ショートカットキーの有効化/無効化：[エクスプレスキーを起動]をチェックにします。（[エクスプレスキーを起動]のチェックを外します。）

※ポップアップでよく使用する機能を設定した後、[適用]または[確認]をクリックして有効にしてください。

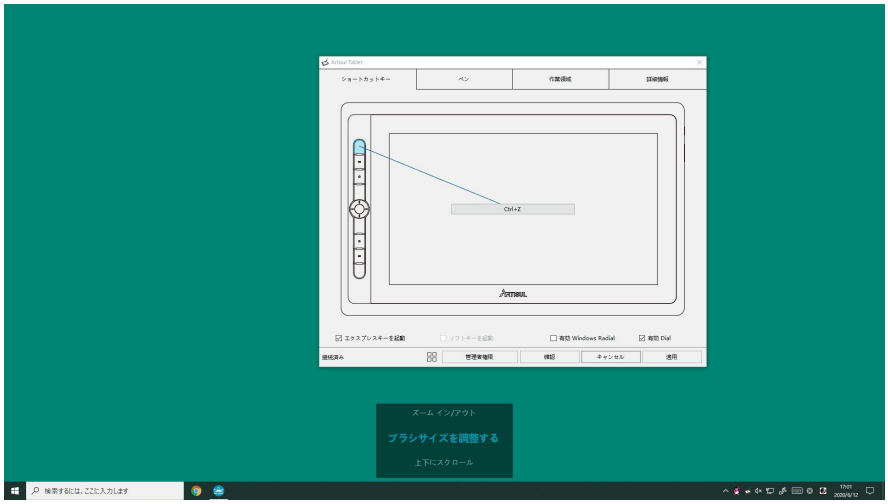




3.4 ホイールの設定

Dial

ホイールの中央ボタンを押すと、画面下部には割り当てられた 3 つの機能が表示られます。ホイールの中央ボタンをクリックして 3 つの機能を切り替えることができます。

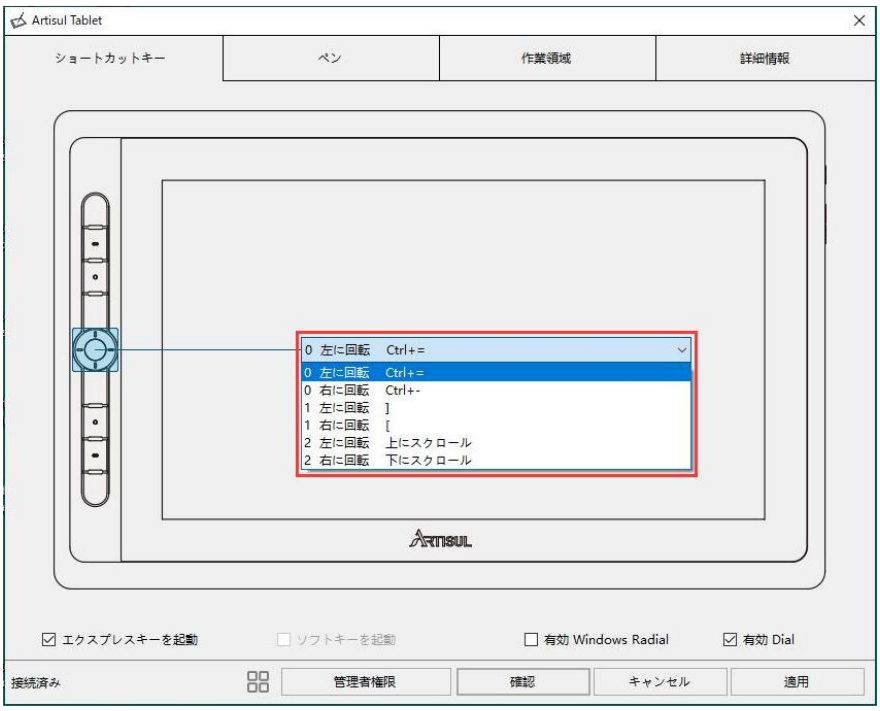


デフォルト設定：ズームイン/アウト、ブラシサイズを調整する、上下にスクロール

0 左に回転 → Ctrl + = (キャンパスの縮小) / 0 右に回転 → Ctrl + - (キャンパスの拡大)

1 左に回転 →] (ブラシの縮小) / 1 右に回転 → [(キャンパスの拡大)

2 左に回転 → 上にスクロール (上にスクロール) / 2 右に回転 → 下にスクロール (下にスクロール)

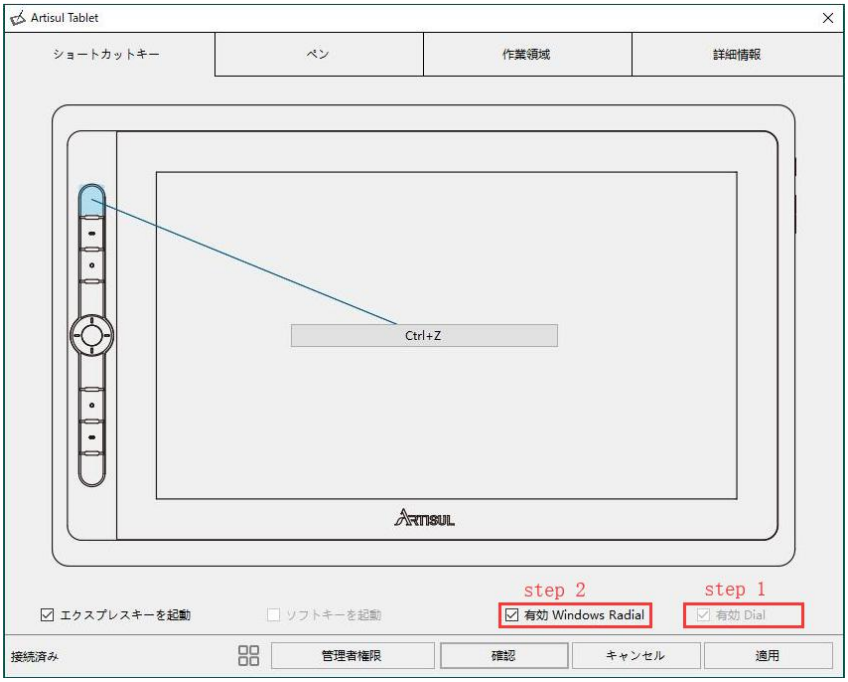


ホイールの機能は自由にカスタマイズできます。
例えば、
1 左に回転 → Ctrl + Z (元に戻す) / 1 右に回転 → Ctrl + Shift + Z (やり直し)
ホイールは 6 つの別々の機能に設定するのも可能です。
例えば、
0 左に回転 → マウスの左ボタン / 0 右に回転 → ダブルクリック、など。

Windows Radial

本製品のホイールは Windows Surface Dial の機能に対応可能です。ホイールの中央ボタンを長押しして、ラジアルメニューを呼び出すことができます。ラジアルメニューを使用して、ブラシのサイズを調整したり、色を選択したり、ページをスクロールしたりなどすることができます。また、ラジアルメニューはご自由に設定することもできます。

ご注意：
Windows ラジアル機能を使用したい場合は、ドライバーで「有効 Windows Radial」をチェックする必要があります。※「有効 Windows Radial」をチェックする前に、先に「有効 Dial」のチェックを外してください。

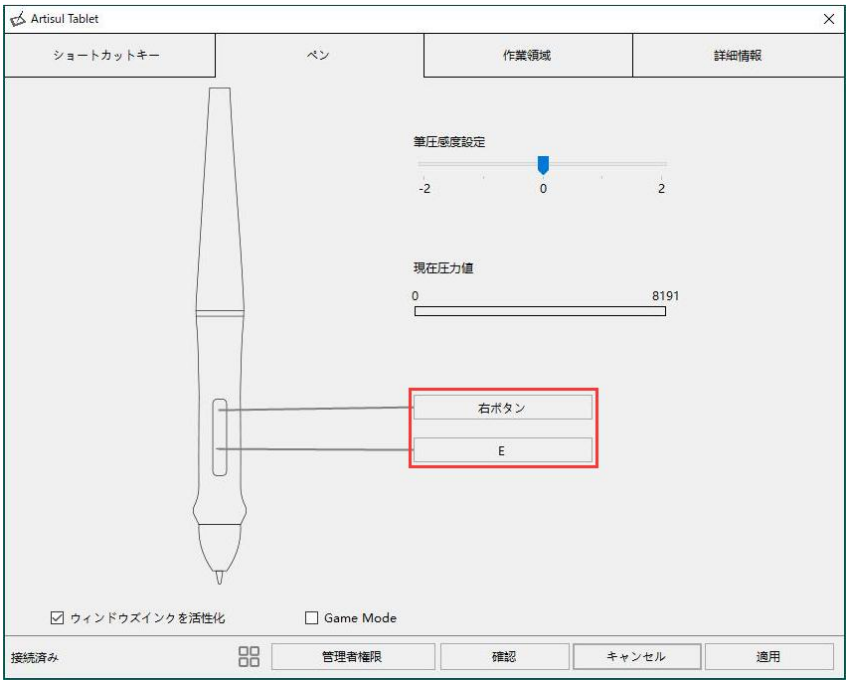


3.5 ペン機能のカスタマイズ

ペンボタンに設定を割り当てたり、筆圧感度の設定を調整したりすることで、ペン機能をカスタマイズします。

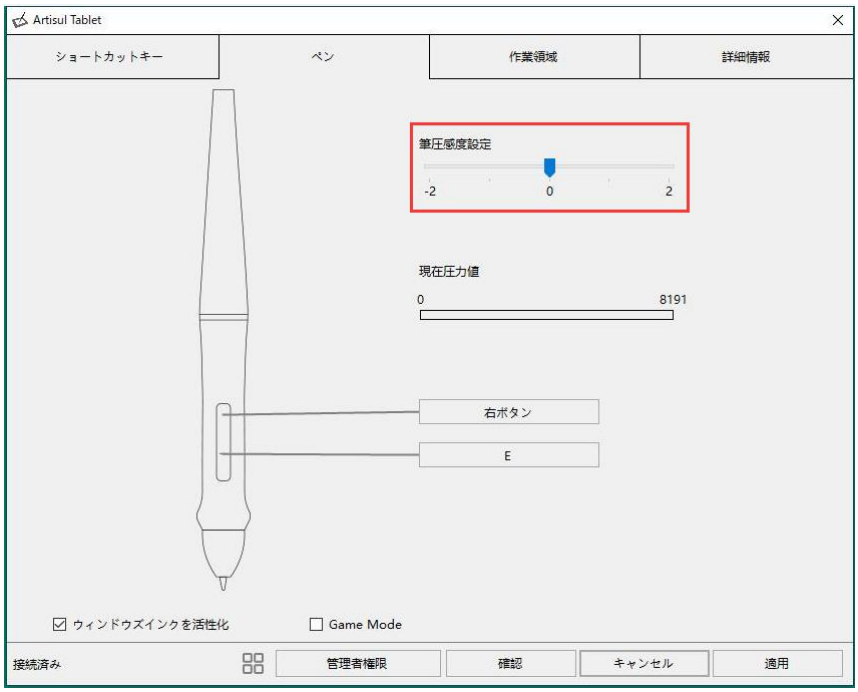
ペンボタンに機能を割り当てる：

1. ペンボタンごとに、ペンの横にある右ボタン（デフォルト設定）をクリックして、ショートカットキーの設定画面を表示させます。
2. 好きな機能を設定して、[確認]をクリックします。
3. ※よく使用する機能を設定した後、[適用]または[確認]をクリックして有効にしてください。



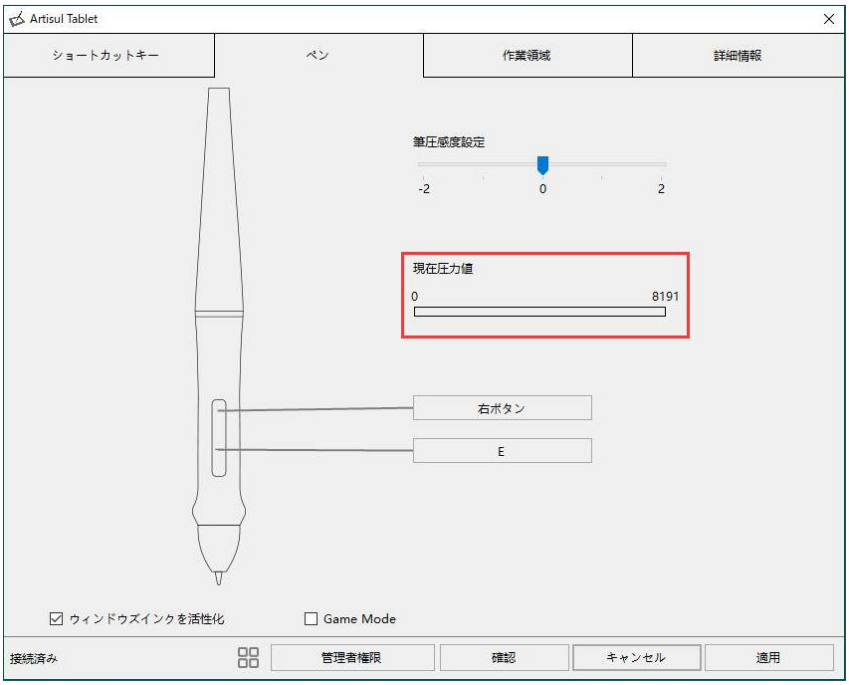
3.6 筆圧感度設定

スライダを動かすことで、筆圧の感度が変更することができます。その値が小さいほど、筆圧の感度が高くなります。筆圧対応アプリケーションで筆圧の感度を高めるには、スライダを左の方にドラッグします。ペンを少し押しただけで過剰に反応する場合は、スライダを右の方にドラッグします。



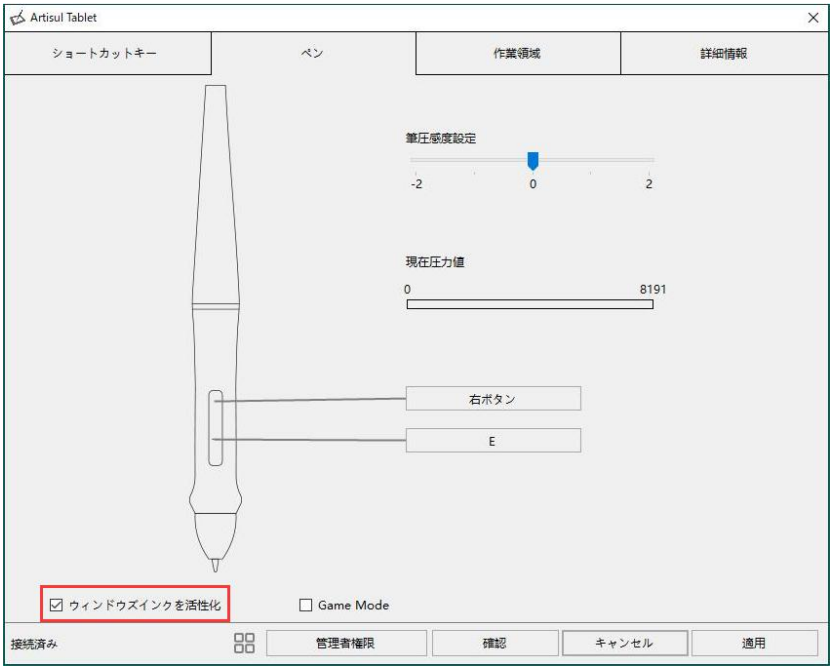
3.7 現在圧力値

付属のペンで、画面に圧力を徐々に加えて筆圧レベルをテストできます。



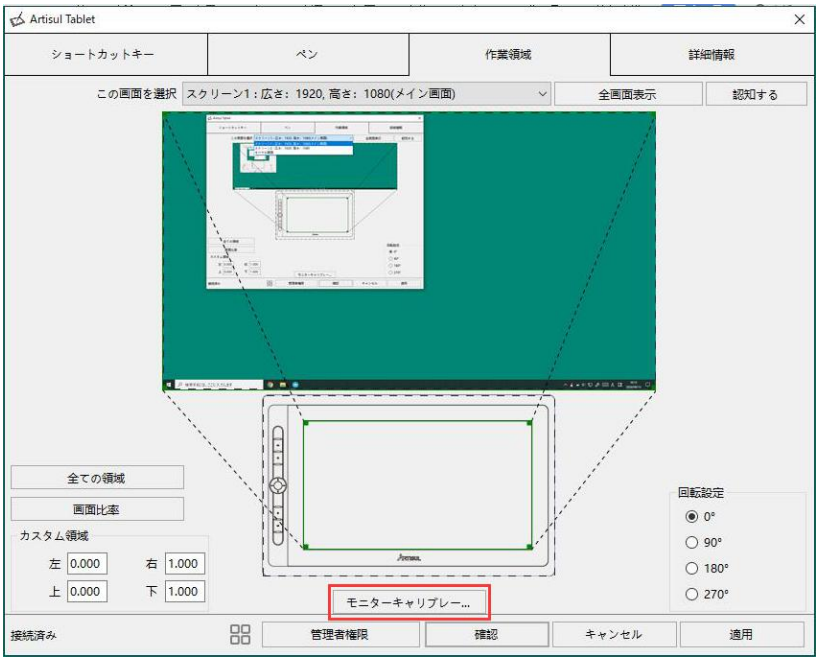
3.8 Windows Ink 機能を有効にする

Microsoft Windows は、多種多様なペン入力の機能をサポートします。筆圧感知は Microsoft Office、Windows Journal、Adobe Photoshop CC、SketchBook 6 などでサポートされています。Windows Ink は標準設定でオンになっています。



3.9 キャリブレーション

ペン先の位置調整をすると、ポインタの位置を正確にペン先と合わせることができます。



ペン先の位置調整：キャリブレーションをクリックして、画面に表示されるクロスセンターの赤い点をクリックして、キャリブレーションを実行します。
デフォルトに戻す：**マウス**で[デフォルトに戻す]をクリックして、出荷時設定に復元します。
キャリブレーションのキャンセル：**マウス**で[キャリブレーションのキャンセル]をクリックして、キャリブレーションをキャンセルします。

3.10 データのエクスポートとインポート

ドライバで製品のカスタマイズされた設定データのエクスポートとインポートが可能です。異なるソフトウェアを使用する時に、設定の繰り返しのトラブルを回避することができます。

3.11 表示設定

下のマークをクリックすることで、表示の設定画面を表示させることができます。調整可能な項目は、コントラスト、輝度、色温度との三つがあります。

4. 仕様

型番		D16 Pro
スクリーン	表示サイズ	15.6 インチ
	最大表示解像度 （アスペクト比）	1920 x 1080 (16:9)
	LCD タイプ	IPS LCD
	作業エリア	344.16 x 193.59 mm
	コントラスト比	1000:1
	最大輝度	220 cd/m^2
	応答速度	25 ms
	視野角	89°/89°(H)/89°/89°(V) (Typ.)(CR > 10)
	色域	90% Adobe RGB 88% NTSC 120% SRGB
	最大表示色	16.7 M (8bit)
タッチ	読取方式	受動的電磁共鳴
	解像度	5080 LPI
	筆圧レベル	8192
	読取精度	±0.5 mm(中央), ±3 mm(端)
	読取可能高さ	10 mm
	読取速度	300 PPS (最高 300 ポイント / 秒)
ペン	モデル	P58B
	寸法	149 x Φ14 mm
	ボタン	両面カスタマイズキー
一般	出力電圧	5V 2A
	映像インターフェース	Type-C
	ショートカットキー	7 つのカスタマイズ可能なショートカットキー
	外形寸法（横×縦×厚さ）	437.8 x 251.2 x 11.5mm
	質量	1.3 Kg (スタンドを除く)
	スタンド---調整可能な角度	45°, 41.5°, 37°, 22.5°, 19.5°, 14.5°
	対応システム	Windows 7 以降、macOS 10.12 以降

5. トラブルシューティング

5.1 ディスプレイのトラブル

症状	解決方法
画面がぼやける	液タブの解像度を 1920 x 1080 に設定してください。
色がない	信号線のピンが曲がったり折れたりしているかご確認ください。
色収差がある	地域の色温度は異なるため、わずかな色収差は正常な現象です。
画面が乱れる	①液タブの近くにある電気機器が電子干渉を引き起こす可能性がありますので、その電気機器をそこし離れた場所に移動してください。 ②附属の 2-in-1 ケーブルのみ使用したのでしょか。パソコンからの電力供給不足の場合、画面が乱れる現象が発生する可能性があるので、外部電源を入れてみてください。 ③上記をお試し頂き、改善が見られない場合、カスタマーサポートセンターにご連絡ください。
画面が点滅する	
画面が表示されず、 板タブとしてしか使えない	液タブの右側面にある電源ボタンを押してください。
画面が鮮明に表示されない。	①輝度やコントラストを調整してください。 ②液タブの解像度を 1920 x 1080 に設定してください。
画面に「No Signal」が表示される	①パソコン側・液晶ペンタブレット側ともに 2-in-1 ケーブルを全て外した上で再接続をお願いいたします。HDMI ケーブルが正しく接続されているか、また、接触がゆるくないかを確認してください。 ②パソコン本体に HDMI ポートが複数ある場合、別のポートに差し替えてお試しください。 ③可能であれば、別のパソコンに接続して、改善が見られるかご確認ください。 ④映像変換ケーブルをご利用の場合、別の映像変換ケーブルをお試しください。

5.2 その他のトラブル

デジタルペンに関するトラブル：

症状	解決方法
ペンが突然反応しなくなる	①2-in-1 ケーブルを抜き差ししてください。 ②パソコン本体に USB ポートが複数ある場合、別のポートに差し替えてお試しください。 ③パソコンを再起動してください。 ④ドライバを一度アンインストールして、再インストールしてみてください。
ペンのサイドボタン	サイドボタンを押すとき、ペン先と画面の距離が 10mm 以内かを確

が機能しない	認してください。
ポインタの位置と描画位置がずれてしまう	ズレは、ドライバでの調整と PC での設定によって改善られます。 ドライバでの調整方法： ドライバ開き→「ギャリプレーション」をクイック→「デジタルペンの調整」をクイック→赤い点をタッチしてギャリプレーションを実行 拡張モードに設定した場合： ①デスクトップを右クリックし、[ディスプレイ設定]を選択します。 ②「テキスト、アプリ、その他の項目の大きさのサイズを変更する」のスライダーから、小または 100%に設定してください。 複製モードに設定した場合： ①デスクトップを右クリックし、[ディスプレイ設定]を選択します。 ②「テキスト、アプリ、その他の項目の大きさのサイズを変更する」のスライダーから、 小または 100%に設定してください。 ③ 「解像度」という項目で、1920 x 1080 を選択してください。
（拡張モード） ペンでカーソルを移動しようとしたところ、カーソルが別のモニターに表示されてしまう	ドライバで下記設定を行ってください。 ①ドライバを開きます。 ②「作業領域」クリックします。 ③「認知する」ボタンをクリックして、液タブの識別番号を確認します。 ④「この画面を選択」という項目で D16Pro の画面を選択してください。
ペン先が画面に触れていないのに、線が引かれてしなう	①先にペン芯の抜き差しを行い、新しいペン芯に交換してみてください。 ②上記をお試し頂き、改善が見られない場合、カスタマーサポートセンターにご連絡ください。
ペン先が画面に触れていないのに、クリックしてしまう	

Macintosh でのトラブル：

症状	解決方法
ドライバインストール完了後、ペンが反応しない	①ドライバインストール完了後、ドライバを開いてください。 ②ドライバが開かれた後、アクセシビリティ機能使用の許可を求められたら、「システム環境設定を開く」ボタンをクリックしてください。 ③「システム環境設定」-「セキュリティとプライバシー」-「プライバシー」のタブをクリック。「アクセシビリティ」に移動してください。 ④鍵のかかったアイコンをクリックし、管理者パスワードを入力し

	ます。ロックが解除されたら、ArtisulTablet と TabletDriverAgent（或いは PenTabletDriver）をチェックします。（TabletDriverAgent と PenTabletDriver は、その中の一つしか表示られません。） ⑤ドライバの画面に戻り、ショートカットキー・ペン・作業領域・詳細情報のタブをクリックしてください。 ⑥アクセシビリティ機能使用の許可を求められたら、「システム環境設定を開く」ボタンをクリックしてください。 ⑦ArtisulTablet と TabletDriverAgent（或いは PenTabletDriver）がチェックされているかご確認ください。 ⑧⑤～⑦を繰り返します。 ⑨アクセシビリティ機能使用の許可のメッセージが表示されなくなったら、USB ケーブルを抜き差しして、数秒待ちます。③2-in-1 ケーブルを抜き差しして、数秒待ちます。
ドライバのインストールが MAC のセキュリティーに拒否された	下記設定を行ってみてください。 ①システム環境設定 ＞ セキュリティ ＞ 一般 を開きます。 ②「開発元のシステムソフトウェアの読み込みがブロックされました」と表示されていたのなら、「許可」をクリックしてください。 ③注意文が消えるので、その上の「このまま開く」をクリックし、インストーラーを起動させます。 ④「ArtisulTablet が開発元は未確認です。開いてもとろしいですか？」が表示されたら、「開く」をクイックし、ドライバをインストールし始めます。

ドライバに関するトラブル：

症状	解決方法
ドライバを開いた後、左下に「未接続」と表示される	2-in-1 ケーブルを抜き差ししてみてください。
ドライバインストール完了後、ドライバの左下に「未接続」と表示される	本体シリアル番号〈製品の裏面に記載されている S/N：の英数字〉が「I」から始まる場合、ファームウェア更新が必要です。 ファームウェアを更新しないと、インストールされたドライバを開いた後、左下のところに「未接続」が表示されます。 下記はファームウェアの更新手順です。 ①公式サイトよりファームウェアをダンロードします。 https://www.artisul.com/downloads/ ②「Firmware」を解凍します。 ③「Firmware」を開き、中の「PenatesDeviceFirmwareUpgrade」をクリックします。 ④「Start Upgrade」をクリックします。 ⑤「はい」を押します。

	⑥ファームウェアのアップグレードが 100%になった後、「Exit」をクリックします。
拡張モードで液タブを使用することができない	①正しく拡張モードに設定したか確認してください。 ②ドライバ>作業領域 を開き、「この画面を選択」という項目で D16Pro の画面を選択した確認してください。 ③もしパソコンとドライバの設定も間違いないなら、ドライバの下にある「管理者権限」をクリックしてください。

お絵かきソフトに関するトラブル：

症状	解決方法
CLIP STUDIO PAINT でポインターがペン先と逆方法に反転して動いてしまう	下記設定を行ってみてください。 ①「ファイル」]メニューをクリック。 ②「環境設定」をクリック。 ③「タブレット」をクリック。 ④使用するタブレットサービスという項目で「TabletPC」を選択或いは「Wintab」を選択。（もとは［Wintab]なら、［Tablet PC]に変更。逆の場合も同じです。）
CLIP STUDIO PAINT で描いた線がガタガタになってしまう	
OpenCanvas でポインターがペン先と逆方法に反転して動いてしまう	下記設定を行ってみてください。 ①メニュー ＞[編集]＞[環境設定］をクリックします。 ②開いた［環境設定］ダイアログの左側にある［タブレット］をクリックします。 ③[種類］欄にある［自動切換え］のチェックを外します。 ④[種類］欄にある［Wintab]或いは［Tablet PC]を選択（もとは[Wintab]なら、［Tablet PC]に変更。逆の場合も同じです。） ⑤[座標モード］欄にある［OS 座標］を選択します。 ⑥[OK］ボタンをクリックしてダイアログを閉じます。

6. アフターサービスのお問い合わせ先

ご質問やご不明な点などございましたら、お気軽に下記までお問い合わせください。

Web サイト: www.artisul.com

E メール:（日本語対応）japan.cs@artisul.com

（英語対応）Service@artisul.com

ご連絡の際に、下記の情報をご提供いただく必要があります。

①本体シリアル番号〈製品の裏面に記載されている S/N：の英数字〉
②Amazon のご注文番号
③ご利用のパソコンの OS バージョン
④不具合の詳細 (可能であれば、現象についての画像或いは動画もお送りいただければ幸いです。)